

施策評価シート【分野別施策】

施策名		関係部					
2 -	災害に強いまちづくりを推進する	まちづくり政策部、土木部					
所管事業に関連する成果指標							
指標名	単位	実績値					5年度 目標値
		改訂計画 策定時	2年度	3年度	4年度	5年度	
緊急輸送路等にかかる橋り ょうの耐震化進捗率	%	73	77	77	77	77	93
国道1号に埋設されている 公共下水道施設の耐震化進 捗率	%	73	86	86	94	100	100
建物の耐震化に関する補助 制度周知数（年間）	回	18	17	18	19	20	20
土のうステーションの設置 数	箇所	12	16	16	19	20	15

関連事業				
建物の耐震性向上促進事業 橋りょう震災対策事業 公共下水道整備事業 公共下水道管路地震対策事業				
決算額				
	2年度	3年度	4年度	5年度
事業費（千円）	1,035,349	1,347,658	488,656	644,972
執行率（％）	76.50	89.72	78.59	76.82

施策の推進に向けた主な取組の「成果」
<ul style="list-style-type: none"> ・鷹匠橋の耐震補強工事を行い、橋りょうの耐震化を推進しました。また、緊急輸送道路に指定されている国道1号に埋設してある公共下水道施設の耐震化を推進しました。 ・住宅耐震相談会の開催や戸別通知等の啓発活動により、補助制度を利用した建物の耐震化等を推進しました。 ・平塚市総合浸水対策第2次実施計画に基づき、雨水管渠を整備するとともに、土のうステーションの設置を行い、浸水被害の軽減を図ったほか、平塚市総合浸水対策第3次実施計画を策定しました。

施策を推進する上での「主な課題（・）」と課題解決を図るための「取組方針（ ）」
<ul style="list-style-type: none"> ・大規模地震や集中豪雨などの発生時に、市民生活に欠かせないインフラや住居等の被害を最小限に抑える必要があります。 <p>平塚市橋りょう耐震化計画に基づき、必要性や緊急性を勘案した上で、河川管理者等の関係機関</p>

と調整し、橋りょうの耐震化の設計や工事を計画的に進めます。また、平塚市下水道施設耐震長寿命化計画に基づき、道路管理者や交通管理者などの関係機関と調整し、公共下水道施設の耐震化の設計や工事を計画的に進めます。

建物の耐震化の必要性や補助制度に関する周知を強化し、旧耐震基準による建物の耐震化を促進します。

- ・近年頻発する局所的な集中豪雨や台風などによる浸水被害の軽減を図るため、被害状況や地域特性に対応した効果的な浸水対策を進める必要があります。

平塚市総合浸水対策第3次実施計画に基づき、雨水管渠などの設計や工事を行うとともに、自助・共助・公助を組み合わせた総合的な浸水対策を継続的に推進するほか、河川管理者が行う堤防整備などと連携して流域治水に取り組みます。